

令和3年度 事業計画(総括)

横浜市交通安全協会は、人命尊重を基本とし、交通事故のない安全で快適な社会を目指して設立され、以来横浜市の交通安全に取り組んできました。

本年度についても、公益目的事業である交通安全対策事業に全力で取り組むとともに、収入の確保、業務の効率化及び経費節減に努め、自転車等対策事業及び自動車駐車場等経営事業を実施してまいります。

交通安全対策事業では、横浜市、区役所、神奈川県、神奈川県警察、地区交通安全協会及び関係団体（以下「関係団体等」という。）と連携して、「はまっ子交通あんぜん教室」などの事業を推進します。各季交通安全運動や飲酒運転根絶などの年間を通じた交通安全活動事業を行うとともに、交通安全活動に御尽力いただいた方々を表彰するなど、交通安全意識の高揚を図るための活動を行ってまいります。また、横浜市自転車交通安全教室については、受託できるよう準備を進めます。

自転車等対策事業のうち、自転車駐車場の管理運營業務については、公募型プロポーザルの結果、西部区域のみを受託することとなりました。当該業務の実施にあたっては、プロポーザルで提案したことを着実に実行するとともに、お客様サービスの向上を図ります。放置自転車等の移動、保管・返還業務については、公募型指名競争入札の結果、東部及び西部区域を受託することとなりました。放置自転車を防止し、歩行者の安全確保や街の美観の保持に寄与してまいります。

自転車会については、交通事故防止に関する講習会、研修会を開催するとともに、団体自転車保険への加入を積極的に勧め、加入者の増加を図ります。

自動車駐車場等経営事業では、違法駐車を防止し、交通安全を確保することを目的として駐車場を整備し、お客様に安全で快適に利用いただけるよう管理運営を行います。また、阪東橋・二俣川・森一丁目・長沼町・長沼町第二自動車駐車場は、令和2年12月に行われた入札の結果、新条件のもと、今後20年間引き続き当協会が、管理運営を行う権利を獲得しました。

実施事業

- 1 交通安全対策事業
- 2 自転車等対策事業
- 3 自動車駐車場等経営事業

令和3年度 交通安全対策事業計画

1 事業活動方針

令和2年の横浜市内の交通事故の発生件数は7,398件と前年より1,000件減少し、怪我をされた方は8,468人と前年より1,231人減少しました。

また、亡くなられた方も48人と前年より2人減少し、第10次横浜市交通安全計画の目標である年間死者数55人を下回ることができましたが、依然として二輪車や高齢者が関係する事故が高い割合を占めています。

このような交通情勢の中、当協会は、人命尊重を活動の基本とし市民の交通安全意識の高揚を図り、交通ルールの遵守と交通マナーの実践を習慣づけるための活動を、横浜市交通安全対策協議会の「令和3年度 横浜市交通安全運動実施計画」等を踏まえ、新型コロナウイルス感染症の拡大防止対策のもと、関係団体等と連携して、次の事業により推進します。

- (1) 交通安全活動事業
- (2) 広報啓発事業
- (3) 交通安全功労者表彰事業
- (4) 交通安全活動団体への支援事業
- (5) 各種交通安全運動との連携事業

2 事業内容

(1) 交通安全活動事業

子ども、高齢者、自転車に関係する交通事故を防止することを重点に関係団体等と連携して次に掲げる交通安全活動を実施します。

ア 子ども（乳幼児、児童）の交通安全

事業名	実施内容
(ア)はまっ子交通 あんぜん教室	小学生に対し、安全な歩き方や自転車の安全な乗り方などの交通安全教育に、体験型教育（ダミー人形を用いた制動・巻き込み・死角実験）を加えた「はまっ子交通あんぜん教室」を開催します。 開催数 234回（前年度実績108回）

(イ)チャイルドシート着用教室	<p>交通安全母の会と連携して、保護者に対するチャイルドシートの正しい取付け方の習得と着用の向上を図り、乳幼児の交通事故防止と保護者の交通事故防止意識の高揚を図ります。</p> <p>開催数 45 回 (前年度実績41回)</p>
-----------------	---

イ 高齢者の交通安全

事業名	実施内容
ヨコハマ・シルバー・セーフティスクール	<p>高齢者の身体的特性や高齢ドライバーの交通事故の特徴を踏まえた交通安全教室を開催します。</p> <p>開催数 体験実践型教室 10 回 (前年度実績 4 回) 座学参加型教室 10 回 (前年度実績 2 回) 運転指導型教室 10 回 (前年度実績 2 回)</p>

ウ 自転車の交通安全

事業名	実施内容
(ア)横浜市自転車交通安全教室 ※ 前年度は公募型指名競争入札	<p>令和3年度自転車交通安全教室業務の受託に向けて、周到に準備を進めます。</p> <p>開催数 未定 (前年度実績15回)</p>
(イ)自転車交通安全教室	<p>小学生から高齢者までの幅広い年代を対象として、自転車の安全な乗り方や基本的な交通ルール習得のための教室を開催します。</p> <p>開催数 40 回 (前年度実績 9 回)</p>

エ 二輪車の交通安全

事業名	実施内容
二輪車交通安全教室	<p>二輪車の安全な乗り方や安全運転を身につけるための教室を開催します。</p> <p>開催数 5 回（前年度実績 5 回）</p>

オ 地域住民を対象とした各種交通安全活動

事業名	実施内容
(ア)地域に密着した交通安全活動	<ul style="list-style-type: none"> ・ 三世代交通安全教室 ・ 児童・生徒等を対象とした交通安全教室 ・ 区民まつりなどにおける交通安全の普及啓発活動 <p>開催数 20 回（前年度実績 1 回）</p>
(イ)地域指定特別対策	<p>神奈川県交通安全対策協議会から、自転車交通事故多発地域及び高齢者交通事故多発地域に指定された区域の地区交通安全協会を中心に、広報啓発活動等の事故防止対策を推進します。</p> <p>（前年度指定地域） 自転車交通事故多発地域 市内 3 区域指定 高齢者交通事故多発地域 市内 1 区域指定</p>

カ 交通安全教育指導者研修

事業名	実施内容
交通安全教育指導者研修	<p>交通安全教育指導者の知識、スキルの向上を目的とした交通安全教育指導者研修を実施します。</p> <p>開催数 1 回 （前年度新型コロナウイルス感染症の影響で未開催）</p>

(2) 広報啓発事業

新入学児童への交通安全教材の配付や自転車駐車場における安全運転・事故防止キャンペーンなどを推進します。

事業名	実施内容
(ア)新入学児童への交通安全教材の配付	新入学児童の交通安全教育に役立てるため、基本的な交通ルールなどを分かりやすく記載した交通安全教育用冊子を作成し、市内全小学校の新入学児童全員に配付します。(34,500部)
(イ)自転車駐車場等を拠点とする交通安全活動	自転車駐車場等を拠点として活用し、利用者へ交通安全啓発活動を実施します。 <ul style="list-style-type: none"> ・ 各季の交通安全運動及び強化月間における広報啓発活動 ・ 自転車マナーアップキャンペーン ・ 自動車駐車場利用者に対する全席シートベルト着用キャンペーン ・ 自転車駐車場等の職員に対する交通安全教育 ・ 自転車駐車場における自転車安全点検の実施
(ウ)各種交通安全広報活動	様々な媒体・機会を通じて、効果的な広報啓発活動を実施します。 <ul style="list-style-type: none"> ・ 各季の交通安全運動・強化月間における広報 ・ 協会ホームページによる広報の充実 ・ 区民まつりなどにおける広報 ・ 神奈川新聞による広報 ・ 地域、団体の広報啓発活動に対する機材の貸し出し等の支援
(エ)横浜市と連携した広報啓発活動	自転車による交通事故を防止するため、交通安全啓発キャンペーンなど、基本的な交通ルールや安全な乗り方の広報啓発活動を横浜市と連携して実施します。
(オ)神奈川県警察と連携した広報啓発活動	交通事故の発生状況に合わせたタイムリーな広報啓発活動を実施するため、神奈川県警察と連携し、「交通事故注意報」ポスターを作成・掲示します。

(カ)交通安全教育	民間企業等の研修に講師を派遣し、交通安全講話を実施して受講者の交通安全意識の高揚を図ります。
-----------	--

(3) 交通安全功労者表彰事業

市内の各地域において、交通安全活動に積極的に取り組んで功労のある個人、団体及び優良運転者を表彰します。

- ・個人 地区交通安全協会の役員等で、交通安全活動の推進に功労がある個人
- ・団体 地域において交通安全活動を積極的に推進している団体
- ・優良運転者 無事故無違反で他の模範と認められる優良運転者

- 表彰式 令和3年10月下旬

(4) 交通安全活動団体への支援事業

地域・職域単位で交通事故防止活動を行っている交通安全関係団体への支援や、交通安全コンクールへの協賛等を行います。

- 横浜市内各地区交通安全協会が実施する事業への支援
- 横浜市交通安全母の会連合会への支援
- 「交通安全こども・高齢者自転車神奈川県大会」への支援並びに当協会会長賞の授与
- 「セーフティ・チャレンジ・かながわ」への協賛

(5) 各種交通安全運動との連携事業

「安全は心と時間のゆとりから」を年間スローガンに、9つの重点項目を達成させるため、次に掲げるアとイの各季の運動、強化月間に関係団体等と連携して実施するとともに、年間を通じてウの横浜市交通安全対策協議会の安全運動実施計画に取り組みます。

- 年間スローガン
「安全は 心と時間の ゆとりから」

○ 重点

- (1) 二輪車・自転車の交通事故防止
- (2) 高齢者と子どもの交通事故防止
- (3) 横断歩道における歩行者優先の徹底
- (4) 飲酒運転の根絶
- (5) 違法駐車及び放置自転車・バイクの追放
- (6) 暴走族の追放
- (7) 全ての座席のシートベルトとチャイルドシートの正しい着用の徹底
- (8) 夕暮れ時の前照灯の早め点灯と走行用前照灯(ハイビーム)の効果的活用
- (9) 踏切の交通事故防止

ア 各季の運動

名 称	実 施 期 間
春の全国交通安全運動 交通事故死ゼロを目指す日	4月6日(火)～4月15日(木) 4月10日(土)
夏の交通事故防止運動	7月11日(日)～7月20日(火)
秋の全国交通安全運動 交通事故死ゼロを目指す日	9月21日(火)～9月30日(木) 9月30日(木)
年末の交通事故防止運動	12月11日(土)～12月20日(月)

イ 強化月間

名 称	実 施 期 間
九都県市一斉 自転車マナーアップ強化月間 (自転車も のれば車の なかまいり)	5月1日(土)～5月31日(月)
二輪車交通事故防止強化月間 暴走族追放強化月間 (運転に ゆとり やさしさ 思いやり) (暴走は しない させない ゆるさない)	6月1日(火)～6月30日(水)
違法駐車及び放置自転車・ バイククリーンキャンペーン (放置ゼロ キレイな街で おもてなし)	10月1日(金)～10月31日(日)
飲酒運転根絶強化月間 (乗る人に 飲ませるあなたも 犯罪者)	12月1日(水)～12月31日(金)

ウ 横浜市交通安全対策協議会の安全運動実施計画

名 称	内 容
年間を通じて実施する取組	<ul style="list-style-type: none"> ・ 子どもと高齢者の交通事故防止 ・ 自転車・二輪車（バイク）の交通事故防止 ・ 視聴覚教材・交通安全パネルの貸し出し等
特別対策	<ul style="list-style-type: none"> ・ 自転車交通事故多発地域指定 ・ 高齢者交通事故多発地域指定

令和3年度 自転車等対策事業計画

1 事業活動方針

『横浜市自転車等の放置防止に関する条例』に基づく市営自転車駐車場の管理運営業務について、プロポーザル入札の結果、これまで東部・西部区域を受託していましたが、今年度からは西部区域の受託となりました。

駅前広場や周辺の道路における歩行者の安全を確保するとともに、街の美観の保持に寄与します。今後とも、お客様の立場に立った管理運営を行うとともに、新たな受託の初年度として、お客様へのサービス向上と効率的な自転車駐車場運営を行います。

また、自転車駐車場を地域における「交通安全活動の拠点」として位置付け、交通事故防止運動を実施するとともに、より充実した交通安全活動を推進します。

自転車会については、自転車の交通安全を推進して交通事故を防止し、自転車の安全利用の実現に寄与するという設置目的のもと、講習会や研修会を開催するとともに、団体自転車保険への加入を積極的に勧め、加入者の増加を図ります。

放置自転車等の移動、保管・返還業務においては、公募型指名競争入札の結果、東部区域及び西部区域を受託することとなりました。放置の再発防止を図るとともに、保管場所の施設効率を高め、より多くの自転車等を受け入れることができるよう業務運営を行います。

2 事業内容

(1) 市営自転車駐車場の管理運営

お客様の安全・安心・満足を基本とした自転車駐車場の管理運営を引き続き行うとともに、プロポーザルの提案を踏まえた効率の良い自転車駐車場運営を目指します。

ア 管理運営体制

お客様の円滑な受付や場内誘導のため、各自営自転車駐車場の利用状況や立地に応じて整理員を配置し、現場と本部の双方向の緊密な連絡調整を行うとともに機器類の導入を順次進め、効率的な管理を行います。

・自転車駐車場数（市内5区） 収容台数計 26,805台

整理員常駐	25か所
整理員巡回派遣	21か所
合計	46か所

※配置整理員 125名

- ・「自転車駐車場連絡調整会議」及び「場長会議」の開催
- ・各種業務処理、金銭の取扱い等に関する定期監査の実施
- ・本部指導員の現場巡回

イ お客様サービス向上への取組

お客様サービスの向上のために、次の取組を行います。

- ・整理員によるこまめな車両整理や日常清掃、場内の美化の推進
- ・老朽化した設備の更新
- ・ホームページ等を通じて寄せられたお客様の声の活用
- ・優良整理員及び自転車駐車場の表彰
- ・各種研修等の実施

形 態	内 容
個別研修	<ul style="list-style-type: none"> ・新採用時研修 ・正規整理員移行時研修 ・新場長研修
集合研修（合同）※	<ul style="list-style-type: none"> ・会長講話 ・接遇研修 ・人権研修 ・個人情報保護研修 ・コンプライアンス研修
集合研修（自転車駐車場）	<ul style="list-style-type: none"> ・健康管理研修 ・防災訓練

※自動車駐車場整理員・本部職員と合同で実施

ウ 経費節減への取組

運営経費の一層の削減を図るため、次の取組を推進します。

- ・券売機等の導入による駐車場運営の効率化
- ・LED照明をはじめとする省電力機器の導入
- ・被服や消耗品類等の再利用
- ・携帯電話メールや配送便の活用による通信費等の削減等

エ 交通安全活動の拠点としての取組

自転車駐車場を交通安全活動の拠点として位置付け、次の取組を行います。

- ・各季の交通事故防止運動にあわせた広報啓発活動
- ・交通事故の発生状況を踏まえたタイムリーな広報啓発活動
- ・自転車の正しい利用についての広報啓発活動
- ・「自転車安全てんけん」の実施等

オ 地域貢献の取組

防災・防犯に関する取組を実施し、お客様をはじめとした地域の方々にとって安心・安全な駐車場づくりを推進します。

- ・地域防災拠点を記載した「避難MAP」の常備
- ・「こども110番の家」活動

カ 横浜市への対応

横浜市の自転車駐車場整理料収入増加に取り組みます。

- ・各自転車駐車場の利用状況や収入状況の分析
- ・協会ホームページへの利用料金や利用方法、空き状況等の掲載
- ・自転車駐車場の実情に応じた、定期利用券の割増販売促進
- ・時間外入場車両等の未納整理料回収の推進

(2) 自転車会事業の実施

ア 自転車の交通安全に関する講習会の開催

自転車の交通安全に対する意識・知識の向上を図るため、会員を対象に無料講習会を開催します。

イ 自転車の交通安全に関する研修会等の情報及び参加機会の提供

市内各地区交通安全協会と連携して、自転車の交通安全に関する研修会・教室に会員の参加枠を確保し、参加機会を会員に提供します。

ウ 自転車保険への加入促進（令和元年10月県条例により加入義務化）

リーフレットの配付及びホームページの活用等による広報を行い、団体自転車保険加入者の増加を図ります。

(3) 放置自転車等の移動、保管・返還

横浜市内の東部区域及び西部区域において、公共の場所における放置自転車等の移動を行い、撤去した自転車等の保管・返還業務を保管場所で行います。

ア 放置自転車等の移動

放置禁止区域指定駅に放置されている自転車等を、横浜市の指示に基づき保管場所へ移動します。

- | | | |
|----------|-------------|-------|
| ・実 施 駅 数 | ：東部区域（市内5区） | 4 1 駅 |
| | 西部区域（市内5区） | 2 1 駅 |

・年間移動予定回数：東部区域	780回
西部区域	252回

イ 放置自転車等の保管・返還

移動した放置自転車等については、東部区域7か所、西部区域6か所の自転車等保管場所で保管し、所有者への返還を行います。

また、自転車等を引き取りに来た返還申請者に対しては、自転車駐車場の設置場所などの情報を提供するなどして、放置の再発防止を図ります。

なお、所定の保管期間を経過しても引き取りのない自転車は、リサイクルのため選別します。

ウ 各種研修等の実施

形 態	内 容
個別研修	<ul style="list-style-type: none"> ・新採用時研修 ・正規管理員移行時研修

自転車駐車場 区別一覽

令和3年4月1日現在

収容台数等	自転車駐車場名	収容台数等	自転車駐車場名
旭区 (13か所) 4,707台	鶴ヶ峰駅北口		東戸塚駅東口
	鶴ヶ峰駅北口第二		東戸塚駅東口第二
	鶴ヶ峰駅北口第三		東戸塚駅東口第三
	鶴ヶ峰駅北口第四		東戸塚駅東口第四
	鶴ヶ峰駅南口第三		東戸塚駅西口
	二俣川駅		東戸塚駅西口第二
	二俣川駅第二		舞岡駅
	二俣川駅第四	栄区 (2か所) 4,006台	本郷台駅
	二俣川駅第五		大船駅東口第三
	希望ヶ丘駅北口	泉区 (6か所) 2,815台	弥生台駅南口
	希望ヶ丘駅南口		弥生台駅北口
	希望ヶ丘駅南口第二		踊場駅
	三ツ境駅北口第三		中田駅
戸塚区 (20か所) 12,191台	戸塚駅東口		中田駅第二
	戸塚駅東口第二		立場駅
	戸塚駅東口第三	瀬谷区 (5か所) 3,086台	瀬谷駅北口
	戸塚駅東口第五		瀬谷駅北口第五
	戸塚駅東口第六		三ツ境駅北口
	戸塚駅東口第七		三ツ境駅北口第二
	戸塚駅東口第八		三ツ境駅南口
	戸塚駅東口第九	合 計	(46か所) 26,805台
	戸塚駅西口第五		
	戸塚駅西口第十		
	戸塚駅西口第十四		
	戸塚駅西口第十五		
	戸塚駅西口第十八		

自転車等保管場所（東部・西部区域）一覧

令和3年4月1日現在

区域	区名	名称	所在地	面積 (㎡)	移動対象駅	対象数
東部	鶴見	岸谷生麦	鶴見区岸谷1丁目2番	2,344	JR鶴見、京急鶴見、鶴見市場、 生麦、矢向、尻手	6
	神奈川	宝町	神奈川区宝町2番地先	2,291	新子安、東神奈川、子安、 神奈川新町、京急東神奈川、大口、 反町、東白楽、白楽、片倉町、 三ツ沢上町、三ツ沢下町	12
	西	コットン ハーバー	神奈川区橋本町2丁目1-25番地	1,108	横浜(西)	1
		緑町	西区みなとみらい4-1	1,062	横浜(東)、新高島、平沼橋、戸部、 みなとみらい、西横浜、高島町	7
	中	かもめ町	中区かもめ町72-1	3,126	関内、馬車道、石川町、山手、 元町・中華街、日本大通り	6
		新山下	中区新山下3丁目4番地先	1,062	桜木町、日ノ出町	2
	保土ヶ谷	今井町	保土ヶ谷区今井町385地先	847	保土ヶ谷、天王町、星川、和田町、 上星川、西谷、羽沢横浜国大	7
西部	旭	本村町	本村町28	1,328	鶴ヶ峰、二俣川、希望ヶ丘、 南万騎が原	4
	戸塚	下倉田町	下倉田町296地先	900	戸塚(東)、舞岡	2
		平戸町	平戸町730地先	1,250	戸塚(西)、東戸塚	2
	栄	長尾台	長尾台町499	810	大船、本郷台	2
	泉	和泉町	和泉町4558-1	1,590	緑園都市、弥生台、いづみ野、 いづみ中央、立場、中田、 踊場、下飯田、ゆめが丘	9
	瀬谷	阿久和西	阿久和西3-38-18	1,628	三ツ境、瀬谷	2
計	13か所		19,346		62	

令和3年度 自動車駐車場等経営事業計画

1 事業活動方針

違法駐車を防止し、交通安全を確保することを目的として、自動車駐車場及び自動二輪車駐車場等を経営します。

横浜市は、次々と道路占用入札制度を導入しており、他の民間事業者と厳しい競争関係及び市場原理の状況下で、あらためて事業の再構築を行っていかねばなりません。阪東橋・二俣川・森一丁目・長沼町・長沼町第二自動車駐車場は、令和2年12月に行われた入札の結果、新条件の基、今後20年間引き続き当協会が、管理運営を行う権利を獲得しました。

今後とも各駐車場については、お客様に安全で快適にご利用いただけるよう管理運営を行い、稼働率向上による増収を図るとともに、経費の節減に努めます。

また、横浜市の用地貸付の公募へ参加するなど、新規駐車場の開設に向けた検討を行います。

2 事業内容

(1) 駐車場の管理運営

23箇所の自動車駐車場及び自動二輪車駐車場等を月2回以上巡回し、機器点検、草刈清掃等を行って常に良好な状態を保ち、お客様サービスの向上を図ります。

有人管理の駐車場では、接客や業務遂行能力等の向上を図るため、各種研修を実施し、お客様のより一層の満足に繋がります。

形態	内容
個別研修	<ul style="list-style-type: none">・新採用時研修・正規整理員移行時研修
集合研修（合同）※	<ul style="list-style-type: none">・会長講話・接遇研修・人権研修・個人情報保護研修・コンプライアンス研修
集合研修（自動車駐車場）	<ul style="list-style-type: none">・健康管理研修・防災訓練

※自転車駐車場整理員・本部職員と合同で実施

(2) 増収対策

ア 既設駐車場の未利用スペース等を再確認し、自動二輪車区画の開設を検討します。

イ 横浜西口自動二輪車駐車場は利用実態に合わせた面積の見直しにより利用率の向上を図るとともに、広報活動等を行います。

(3) 経費節減対策

駐車場の区画ライン・番号の補修は外部委託せず自力で行うなど、経費節減に努めます。

(4) 調査及び研究

新規駐車場の開設検討及び既設駐車場の収益向上を図るため、土地情報の収集、他の駐車場の稼働状況や料金体系等を調査・研究します。

(5) 交通安全啓発活動の実施

主に有人管理の野毛山有料駐車場及び野島自動車駐車場を活用して、交通安全の呼びかけ、のぼり旗の設置等の交通安全啓発活動を行うとともに、年間を通じ飲酒運転根絶に向けた啓発活動を進めます。

自動車駐車場等一覧

令和3年4月1日現在

No.	名称	所在地	開設年月	面積 (㎡)	駐車台数		月極 時間貸
					自動車	二輪車等	
1	西寺尾二丁目自動車駐車場	神奈川区西寺尾二丁目72-6	H. 16. 2	676	21	7	月極
2	羽沢横浜国大駅前自転車駐車場	神奈川区羽沢南二丁目255番2の一部外	R. 2. 4	233		191	時間貸
3	野毛山有料駐車場	西区老松町1	H. 6. 2	3,161	110		時間貸
4	横浜西口自動二輪車駐車場	西区北幸二丁目3番4の一部	H. 18. 3	113		29	時間貸
5	中区役所前自転車駐車場	中区日本大通34番地先	R. 2. 8	75		74	時間貸
6	阪東橋自動車駐車場	南区二葉町1丁目1番地	H. 2. 7	2,477	59	14	月極
7	東芹が谷自動車駐車場	港南区東芹が谷23-7	H. 7. 4	200	9		月極
8	港南台自動車駐車場	港南区港南台一丁目30	H. 7. 4	342	19		月極
9	下永谷四丁目自動車駐車場	港南区下永谷四丁目2281番1	H. 31. 4	3,254	78 7		月極 時間貸
10	桜道自動車駐車場	港南区港南六丁目2333-10外	H. 24. 7	711	20	7	月極
11	二俣川自動車駐車場	旭区さちが丘136番地1先	S. 63. 2	149	12	1	月極
12	二俣川第二自動車駐車場	旭区さちが丘50番地	H. 10. 7	237	10		月極
13	森一丁目自動車駐車場	磯子区森一丁目2049番地先	H. 19. 3	328	11	5	月極
14	野島自動車駐車場	金沢区野島町478番地	S. 63. 7	1,204	92		時間貸
15	富岡東自動車駐車場	金沢区富岡東二丁目2555番89	H. 15. 10	283	14		月極
16	釜利谷東自動車駐車場	金沢区釜利谷東六丁目738-1他	H. 26. 7	248	5		時間貸
17	霧が丘自動車駐車場	緑区霧が丘六丁目16番地先	H. 3. 10	879	40		月極
18	美しが丘自動車駐車場	青葉区美しが丘西三丁目100-3の一部	H. 23. 8	138	4 3	1	月極 時間貸
19	東戸塚自動車駐車場	戸塚区品濃町500-6	H. 11. 11	639	23	3	月極
20	不動坂自動車駐車場	戸塚区柏尾町300番地先	H. 17. 12	192	13		月極
21	戸塚町自動車駐車場	戸塚区戸塚町2120番地先	H. 18. 11	383	11		月極
22	長沼町自動車駐車場	栄区长沼町334番地先	H. 19. 9	291	10	1	月極
23	長沼町第二自動車駐車場	栄区长沼町723-5外	H. 23. 4	495	17 2	5	月極 時間貸
小計				16,708	590	338	
合計					928		

R. 3. 4. 1【縮小】 横浜西口 (△15台)、阪東橋 (△30台)、二俣川 (△2台)、森一丁目 (△4台)、長沼町第二 (△3台)